

	ご意見	対応
1	医療計画他分野のロジックモデルを参考に示して下さい。	第2回会議資料とする
2	<p>医療計画とかがやきプランの両方において、今回検討の内容が反映される、というご説明だったかと思います。</p> <p>市では、この在宅医療・介護連携支援事業を、医療計画としてではなく、介護保険の地域支援事業として行っており、その立場で本年度、次期計画も策定します。</p> <p>その視点で考えると、ロジックモデル最終アウトカムの、「できる限り住み慣れた地域で、誰もが必要な医療・介護・福祉サービスが～」という目標の、「できる限り住み慣れた地域で」という表現について、誰もが住み慣れた地域での最期を望んでいるわけではないことから、違和感を感じます。医療計画としては、在宅医療を推進することが目的であることから、これでいいと思いますが、本市では、これまでも、市民の望む最期の考え方がそれぞれ違うことを体感しているため、本人や家族が望む場所を選択できるような体制整備が重要であるという共通認識を持って事業を進めているところです。</p> <p>県の計画としては、医療計画との整合性を図る必要があるところから、難しいことかと思いますが、大事なことだと感じていますので、参考にさせていただけたらと思います。</p>	医療計画(在宅医療対策)としては、「できる限り住み慣れた地域で、誰もが必要な医療・介護・福祉サービスが～」と、現計画の表現のままとする。
3	<p>○多職種連携における、24時間安心のサービス提供体制の構築 (日常の療養支援・入退院支援・急変時の対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議の取組支援 ・在宅医療・介護連携事業 <p>意見:在宅医療の提供において、地域によっては診療に至るまでの移動距離が長くなり、時間配分や経路調整など最適なプランを作成しても、なお、時間消費が生じる可能性がある。</p> <p>へき地、交通隔絶地においては、急変時の対応も含め、ICT機器を活用した診療拠点と在宅を結ぶ医療提供により、医師の負担軽減、24時間安心サービスの提供体制の構築の一助となると思われます。</p> <p>指標:ICTによる在宅医療提供者数</p>	<p>へき地医療対策(医療人材課)でモデル的に事業を実施。</p> <p>実現するための課題が多い状況。</p> <p>在宅医療対策の計画に記載するタイミングは「へき地医療対策」と連携していく。</p>
4	<p>A 個別施策の記載について</p> <ol style="list-style-type: none"> ①訪問看護師育成のための研修 ②訪問看護管理者育成のための研修 ③訪問看護ステーション事業所自己評価ガイドライン研修 <p>B 中間アウトカムに記載、指標について</p> <ol style="list-style-type: none"> ①訪問看護師養成研修受講者数の把握 ②管理者研修(2～3日以上)受講者数の把握 ②認定看護師・専門看護師・特定行為研修終了看護師・認定看護管理者数の把握 ③訪問看護ステーション事業所自己評価実施事業所数の把握 ③利用者満足度調査の実施事業所数の把握 <p>C 最終アウトカムに記載、指標について</p> <ol style="list-style-type: none"> ①②③ともに数値化し件数把握し評価する。 	訪問看護認定看護師数を地域の現状を把握する指標とする

	ご意見	対応
5	<p>中間アウトカム指標、最終アウトカム指標へ薬局関係の指標の追加をお願いいたします。 (各指標とも、国の「疾病・事業及び在宅医療体制構築にかかる指針」に示されているものです。)</p> <p>B中間アウトカムの 【在宅医療に関わる多職種チームが在宅療養患者およびその家族を継続的かつ包括的にサポートする体制の確保】の中に ・「訪問薬剤管理指導を実施している薬局数」 ・「在宅医療チームの一員として小児の訪問薬剤管理指導を実施している薬局数」 ・「麻薬(持続注射療法を含む)の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数」 ・「無菌製剤(TPN輸液を含む)の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数」 を追加。 【入退院支援の実施および切れ目のない継続的な医療提供体制の確保】の中に ・「退院時共同指導に参加した薬局数」を加えてほしいです。 【24時間体制で看取りを実施できる体制の確保】の中に ・「24時間対応可能な薬局数」 を加えてほしいです。</p> <p>さらに、C最終アウトカムに ・「訪問薬剤管理指導を受けた患者数」 ・「小児の訪問薬剤管理指導を受けた患者数」 ・「麻薬(持続注射療法を含む)の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数」 ・「無菌製剤(TPN輸液を含む)の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数」 を加えていただきたいです。また、上記アウトカムを達成するため、A個別施策に薬局の支援を加えていただきたいと思います。</p> <p>今後の検討内容とは思いますが、当方の考えている具体的な施策例なども上げさせていただきます。参考まで。 ・麻薬調剤や無菌製剤処理、小児への訪問薬剤管理指導、24時間対応が可能な薬局の整備に向け、その整備状況や実績を把握・分析 ・薬局間連携の推進、病院・薬局薬剤師の薬薬連携や他職種連携の推進 ・麻薬調剤や無菌調剤を行う薬局等への整備支援(共同利用体制の推進を含む)などが想定できると思います。 なお、「訪問薬剤師の人材育成」についてはすでに項目出しをいただいているところですが、内容的には、医療機関等と連携して行われる研修や、カンファレンス等への参加を通じて、在宅医療に関わる薬剤師の資質向上を図ることなどが重要であると思います。</p>	<p>各指標は地域の現状を把握する指標としてモニタリングしていく</p> <p>施策:人材育成は職種別に記載せず、まとめて記載</p>
6	<p>災害 c: 災害時の人工呼吸器利用児へのライフライン(蓄電池・発電機)支援を実施している市町数 c: 福祉避難所を設置している市町数 多職種連携における…… c: 多職種の抱える課題を定期的に共有出来るよう、医療的ケア児・者について議論できる協議の場を設置している市町数 個別施策 c: 保育所、幼稚園、学校に通学する人工呼吸器利用児の数</p>	<p>小児医療部会と情報共有、小児部会で検討予定</p>

	ご意見	対応
7	<p>B. 中間アウトカムのテーマとして以下について具体的な数値目標は設定できないでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の医療的ケア継続に関する指標 非常時電源に対する助成 福祉避難所数・・・ ・ 教育を受ける機会の拡充に関する指標 学校看護師 通学手段の確保 ・ 小児在宅人工呼吸管理に関する指標 レスパイト病床 対応可能な訪問看護ステーション 同居家族への支援 これらに必要な職種の数など ・ 医療的ケア児の移行期医療に関する指標 <p>C. 最終アウトカムの指標 医療的ケア児のQOL向上</p>	小児医療部会と情報共有、小児部会で検討予定
8	<p>A—地域における在宅医療の提供体制と質の確保へ 訪問栄養食事指導する管理栄養士の人材育成</p> <p>B中間アウトカム 在宅医療に関わる多職種チーム・・・ 三重県栄養士会栄養ケアステーションに登録して訪問栄養食事指導を実施する管理栄養士数</p> <p>B入退院支援の実施および・・・ 訪問栄養食事指導を実施している診療所・病院の管理栄養士数</p>	施策：人材育成は職種別に記載せず、まとめて記載。
9	<p>A 個別施策の記載について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ケア会議の取り組み支援について <ul style="list-style-type: none"> ①個別検討会への取り組み支援について実施していること ②市町全体会議への取り組み支援について実施していること <p>政策提言に繋がられた事例の抽出など</p> <p>B 中間アウトカムに記載、指標について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅医療関わる多職種チームが・・・の指標について <ul style="list-style-type: none"> ③地域ケア病棟数について追加してはどうか ・ 入退院支援の実施及び・・・の指標について <ul style="list-style-type: none"> ④退院時協働指導の実施件数について追加してはどうか ・ 地域の関係機関が協力して・・・指標 <ul style="list-style-type: none"> ⑤BCPIに則した研修や訓練の実施状況について追加してはどうか ⑥市町レベルの感染症対策会議の実施状況について どのような関係機関が会議に参加しているのか <p>C 最終アウトカムに記載、指標について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ できる限り住み慣れた地域で・・・指標 <ul style="list-style-type: none"> ⑦地域包括ケア病棟のサブアキュート機能、レスパイト入院の実施状況について追加してはどうか 	<p>退院時共同指導件数は最終アウトカム、目標に設定済</p> <p>介護連携指導を受けた患者数を地域の現状を把握する指標とする</p> <p>BCPIに関する研修は市町が行う多職種連携研修会で実施しているを地域の現状を把握する指標とする</p> <p>地域包括ケア病床数を地域の現状を把握する指標とする</p>